

✓ 板倉小学校が開校

4月9日(金)、板倉区の針小学校、宮嶋小学校、山部小学校を統合した板倉小学校の開校式を行いました。開校式には、児童や保護者代表、地元住民など関係者が出席し、新しい校歌が披露されました。村山市長は、「板倉小学校が、すこやかで心豊かな子どもたちを育み、『教育のまち板倉』の新たな歴史と伝統を築く地域の拠点となることを願います」と式辞を述べました。

開校式に続いて行った入学式では、新入学児童20人を加えた全校児童152人が顔を揃え、全員で新しい校歌を斉唱し、元気な声が会場に響き渡りました。



✓ 旧師団長官舎が公開を再開

施設の更なる利活用を図るため進めてきた改修工事が完了し、4月1日(日)から旧師団長官舎の公開を再開しました。

村山市長は、「旧師団長官舎の価値を市民の皆さんから再確認していただき、これからも末長く愛していただくとともに、市内外の多くの皆さんからまち歩きの際にご利用いただき、多くの出会いや感動が生まれ、まちの賑わいにつながっていくことを願います」と施設への期待を語りました。

▶問合せ…文化振興課 (☎025-526-6903)



✓ 雪中貯蔵施設「ユキノハコ」がオープン

安塚区樽田に3月27日(土)にオープンし、完成記念式典を開催しました。施設は、室内を冷やす雪を蓄えた貯雪室や農産物などを貯蔵する貯蔵庫を有するほか、雁木の回廊に雪国の生活・文化や雪室の貯蔵効果などを学べるパネルを展示しています。

同日に開催された見学会では、施設を利用してみたいという農業者の声や、雪中貯蔵された米や野菜を食べてみたいという参加者の声が聞かれました。

▶問合せ…農村振興課 (☎025-526-5111)、浦川原区総合事務所産業グループ (☎025-599-2301)



✓ 高橋ガス水道事業管理者が就任

3月31日付けで退職した市川公男ガス水道事業管理者(以下、管理者)の後任に、4月1日付けで高橋一之管理者が就任しました。

高橋管理者は、昭和58年に上越市役所に入庁し、企画政策課長、財政課長、財務部長、理事を歴任しました。任期は令和3年4月1日から4年間です。

